



1.日本の食を考える
目標12 フードロスをなくす！

LAP

 学習目標

世界の食料廃棄から日本の食生活を見直す
食料廃棄を減らすための取り組みを話し合う


 学習時間 70分から90分(休憩を含む)


イントロダクション

「本日はSDGs 目標12のターゲットにも掲げられているフードロスを学習テーマに映像を見ながら皆さんと一緒に考えていきましょう。」
「特に気候変動の影響や生物多様性の損失から大きな影響が予測される食糧の問題は非常に重要です。」
早速、皆さんに聞いてみたいと思います。

Q 問い1

「私たち日本人は途上国と比べて、とても豊かな食事を日々頂くことができます。日本の食糧自給率はどれくらいだと思いますか？」


 数名に聞く

 スライド
食糧自給率のグラフ

Q 問い2

「では、輸入に頼っている日本人は食糧安全保障については、非常に脆弱ですね。そんな日本人の食品廃棄はどれくらいか知っていますか？」

 数名に

 スライド
日本の食品廃棄グラフ

「世界では 貧困や飢餓で苦しむ人々はたくさんいる中でこの状況は平等ですか？」
「コロナ禍において、世界の流通が止まっていることもあり、貧困や飢餓は増えています」

スライド
世界の食糧廃棄グラフ

Q 問い3

「日本人として、もしも食糧を輸入できなくなった場合、どのようなことが想定できますか？」

「食糧廃棄は、贅沢な問題だけでなく多くの課題と問題に繋がっています。」

12分

ここで 映像を見ながら その問題について考えていきましょう。
皆さん、映像を視聴しながら、メモを取ることをお勧めします。



「食の環境負荷を減らそう」

<https://sdgs.tv/goal2/110.html>

Q 問い4

「いかがでしたか？気づいたことを共有しましょう。感想でも良いので数名に聞いてみたいと思います。」



数名に意見と感想を聞く

「世界の食料問題は気候変動や水資源などとても大きな問題につながっていることを理解できたと思います。食料廃棄の課題を探ることから 負の連鎖の気づき、気候変動への対策と食糧安全保障について考えていきましょう。

最近、欧米では肉をやめてヴィーガンの食事を選択する人々が増えてきていますが、健康意識だけでなく気候変動対策や水資源保全への意識を持つ方々が増えてきているのです。」

27分

それでは、日本においても食料廃棄量は世界でもトップ！の日本人の食生活について考えていきましょう。

Q 問い5

「何故 日本は食料自給率が低くなったと思いますか？」



低い日本の食生活を考える理由を数名に聞く

「では、日本人の食生活について、考えていきましょう。」



「現代の食生活を見直そう」

<https://sdgs.tv/goal12/29.html>

Q 問い6

食料自給率を上げるにはどうするか？
また、食料廃棄問題を解決するには？どうしたら良いか
グループで話してみてください。（10分）



発表



数名に聞く

47分

「では、最後に世界の取り組みの事例をみてみましょう」
「最近 循環型経済(サーキュラーエコノミー)で先端をいくオランダのレストランが食料廃棄問題に取り組む素晴らしいアクションです」



スライド

「世界の取り組みからSDGsを考える」



「廃棄食材によるレストランの取り組み」

<https://sdgs.tv/goal12/3453.html>

ワーク

【私たちができるフードロスアクションを話し合う】 10分



発表 （グループ）

65分

まとめ

「さて、本日は食料廃棄問題について、いろいろ皆さんと一緒に
考えてきました。SDGs目標12のターゲット12.3では 2030年までに
世界の食料廃棄を半減させることを目標としています。
日本人として、皆さんが考えた取り組みは 気候変動対策の目標13や
健康の目標3 また自給率を高めて持続可能な農業を進めていく目標2にも
貢献します」



スライド

SDGs ターゲット12.3のテキスト

「是非、食生活を見直し、SDGsアクションを展開していきましょう」

70分